



# 本町だより

横浜市立本町小学校 令和7年 1月31日 発行 第624号

## 伝統文化としての書き初め

副校長 岡田 真知子

冬休みの宿題で取り組んだ、書き初めの作品が各学年フロアに展示されました。開放的な空間にずらりと並んだ作品は、子どもたちが自分や友達、異学年の作品を見合うことのできるよい機会にもなりました。

書き初めとは、年頭にあたり新たな気持ちや目標を意識して文字を書く、古くから伝わるお正月の伝統行事です。各学年でのめあてがあり、「書き順や字の形に気を付けて書くこと」「正しい筆順と字の形を知り、文字の大きさを考えながら書くこと」など、知識として知ったり書いたり考えたりして、子どもたちは書写に取り組んでいます。



年末には、PTA活動でたくさんの保護者様が来校し、エアコンのフィルターや扇風機の汚れを丁寧に清掃して、年明けからの子どもたちの学習環境を整えてくださいました。誠にありがとうございました。

## 本町小の子どもたちの魅力

先日、放送委員会の子どもたちから創立120周年をお祝いする放送内容の一つとして「本町小の子どもたちの魅力は何ですか?」と、聞かれました。校内の先生に取材しているそうです。創立120周年を祝う活動を子どもたちが工夫しながら取り組んでいます。

2月20日に予定している「NEW本町120パーティー生活科・総合的な学習の時間の発表会」では、夢中になって学んできたことを一生懸命伝える子どもたちの姿がたくさん見られると思います。本町小の子どもたちの魅力が伝わる機会です。ぜひ、ご参観ください。

## 横浜市学校保健永年勤続20年表彰おめでとうございます

学校歯科医 田中薫子先生



1月16日に学校歯科医の田中薫子先生が横浜市学校保健永年勤続20年の功績を表彰されました。子どもたちの歯科検診や歯科相談、学校保健委員会などたくさんの場面で、子どもたちの健康や健康的な生活につながるご指導をいただいています。

